

事 務 連 絡

令和 2 年 8 月 11 日

各正会員

事務局責任者 様

公益社団法人全国産業資源循環連合会

専務理事 森 谷 賢

令和 2 年度「『見える』安全活動コンクール」の実施等について（周知依頼）

当連合会の事業の運営につきましては、日頃から格別のご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

件名につきまして、令和 2 年 7 月 29 日付け文書にて、別紙のとおり厚生労働省労働基準局より当連合会に対して協力依頼がございました。

つきましては、貴職におかれましても、本コンクールの趣旨をご理解いただき貴協会会員に対して、周知いただく等ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

公益社団法人
全国産業資源循環連合会会長 殿

厚生労働省労働基準局
安全衛生部長
(公 印 省 略)

令和 2 年度「『見える』安全活動コンクール」の実施等について
(協力依頼)

平素より労働安全衛生行政の推進に格別の御理解・御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

厚生労働省では、事業場・企業(以下「事業場等」という。)の安全活動の活性化を目的として、昨年度に続き、令和 2 年度「見える」安全活動コンクールを実施します(参考：令和 2 年 7 月 29 日付け報道発表(別添))。

「第 13 次労働災害防止計画」では、小売業、社会福祉施設、飲食店等の第三次産業を重点業種としており、今後労働災害防止対策をより一層強化する予定ですが、第三次産業の事業場からは、従前から本コンクールへの応募が少ないことが現状です。

そのため、本コンクールを活性化し、第三次産業の事業場での労働災害防止対策の機運を醸成するため、下記のとおり広報に御協力くださいますようお願いいたします。

記

1 ホームページ上での周知

貴団体のホームページ内に「『見える』安全活動コンクール」特設ページや厚生労働省の報道発表ページへのリンクを設定し、厚生労働省が「『見える』安全活動コンクール」の応募を受け付け中であること、及び「あんぜんプロジェクト」への参加事業場等を募集中であることについて、周知をお願いいたします。

(参考)

「『見える』安全活動コンクール」特設ページ

<http://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzenproject/concour/oubo.html>

厚生労働省報道発表ページ

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_12637.html

2 リーフレットを活用した周知

「『見える』安全活動コンクール」と「あんぜんプロジェクト」の周知用のリーフレットを「あんぜんプロジェクト」ホームページ上に掲載しております。

当該リーフレットを活用して、傘下団体及び賛助会員等に対し、コンクール

への応募・投票の勧奨や、「あんぜんプロジェクト」への参加の呼びかけに御協力をお願いいたします。特に、「転倒災害及び腰痛を防ぐための『見える化』」、「高年齢労働者の特性等に配慮した労働災害防止の『見える化』」、「通勤、仕事での健康づくりや運動の『見える化』」等の取組事例は、第三次産業の事業場にでも関係する取組ですので、応募に向けた積極的な勧奨をお願いいたします。

なお、従前よりあんぜんプロジェクトの参加事業場等に対し、STOP！転倒災害プロジェクトとのコラボステッカーを配布しておりますので、併せて周知をお願いいたします。

(参考)リーフレット掲載ページ

http://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzenproject/leaflet_2020.pdf

3 安全衛生に係る優良事業場、団体又は功労者に対する厚生労働大臣表彰へ向けての周知

昨年度に続き、募集類型Ⅱ「高年齢労働者の特性等に配慮した労働災害防止の『見える化』」を募集します。

本類型に応募した事業場等については、令和3年度「安全衛生に係る優良事業場、団体又は功労者に対する厚生労働大臣表彰」において表彰候補として検討することとしていますので、応募に向けた積極的な勧奨をお願いいたします。

報道関係者 各位

令和2年7月29日（水）

【照会先】

労働基準局安全衛生部

安全課

課長

安達 栄

主任中央産業安全専門官

永野 和則

課長補佐

長山 隆志

（代表電話）03(5253)1111

（内線 5482）

（直通電話）03(3595)3225

令和2年度「『見える』安全活動コンクール」を実施します

～「見える」安全活動の創意工夫事例を募集（8月3日～9月30日）～

厚生労働省では本年8月3日から、労働災害防止に向けた事業場・企業（以下「事業場等」という。）の取り組み事例を募集・公開し、国民からの投票等により優良事例を選ぶ令和2年度「『見える』安全活動コンクール」を実施します。

このコンクールは、安全活動に熱心に取り組んでいる事業場等が国民や取引先に注目される運動「あんぜんプロジェクト」の一環として実施するもので、平成23年度より実施しており、今年度で10回目を迎えます。

応募期間は、8月3日（月）から9月30日（水）までとしており、応募事例は「あんぜんプロジェクト」のホームページに掲載し、11月2日（月）～12月31日（木）の間に実施する投票の結果等に基づいて、優良事例を決定し、令和3年2月下旬に発表する予定です。

「見える」安全活動とは、危険、有害性について、通常は視覚的に捉えられないものを可視化（見える化）すること、また、それを活用することによる効果的な取り組みをいいます。さらに、自社の安全活動を企業価値（安全ブランド）の向上に結びつけ、一層、労働災害防止に向けた機運を高めることも狙いとしています。

厚生労働省では、本コンクールの実施を通じて、引き続き「労働災害のない職場づくり」に向けて取り組んでいきます。

1 実施スケジュール（予定）

募集期間：令和2年8月3日（月）～令和2年9月30日（水）

投票期間：令和2年11月2日（月）～令和2年12月31日（木）

結果発表：令和3年2月下旬

2 取組事例の応募方法

「あんぜんプロジェクト」ホームページ上の「『見える』安全活動コンクール」特設ページから、申請書をダウンロードできます。

詳しくは下記 URL から「『見える』安全活動コンクール」特設ページをご覧ください。

<http://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzenproject/concour/oubo.html>

3 取組事例への投票方法

令和2年11月2日（月）から、「『見える』安全活動コンクール」特設ページ内の「応募作品」ページから誰でも簡単に投票できます（締め切り：令和2年12月31日（木））。

<http://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzenproject/concour/2020/list.html>

4 参考

(1) あんぜんプロジェクト周知用リーフレット

http://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzenproject/leaflet_2020.pdf